

交通安全かわら版

令和4年11月
茨城県警察本部交通総務課
No. 40

～令和4年10月末の交通死亡事故～

10月末の死者数64人(高齢者が約5割)

1 全国との比較

★ 交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比
1	大阪	115	± 0
2	愛知	111	+ 24
3	東京	105	+ 5
4	兵庫	100	+ 12
4	千葉	100	+ 6
6	北海道	96	+ 1
7	埼玉	86	- 10
8	神奈川	85	- 27
9	茨城	64	+ 1
10	静岡	62	- 10

★ 人口10万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	高知	3.37
2	福井	3.29
15	茨城	2.25
全国平均		1.66

※人口
R3/10/1 現在

★ 自動車1万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	高知	0.41
2	岡山	0.38
30	茨城	0.24
全国平均		0.25

※自動車台数
R3/12/31 現在

※ 全国の死者数 2,078人 対前年比 -23人(-1.1%)

2 県内の交通死亡事故の主な特徴【発生件数 62件、死者数 64人】

市町村	水戸市、鹿嶋市、石岡市が各5人で最多
地域	県南が20人で最多、次いで県西が14人、鹿行が11人、県央が10人、県北が8人、高速道が1人
原因	脇見漫然が15件で最多
飲酒運転	発生件数4件(前年比-2件)、死者数5人(前年比-1人)
事故類型	車両相互が28人で最多、次いで人対車両が22人、車両単独が14人 小類型では、人対車両-横断中が15人で最多
昼夜時間帯	昼間(34人 前年比-2人 構成率53.1%)、夜間(30人 前年比+3人 構成率46.9%)
死者年齢層	高齢者34人(構成率53.1%) ※「高齢者」は65歳以上 80歳以上が18人で最多(構成率28.1%)
シートベルト	四輪車乗車中の死者31人中、17人がシートベルト非着用
その他	10月中の死亡事故(7件 死者7人)の特徴 二輪車が死亡する事故が3件 昼間発生(5件(71.4%)、夜間発生(2件(28.6%))

更に詳細な内容を知りたい方は、県警ホームページまで

10月中は二輪車の死亡事故が3件発生！！

【概要】

10/11(日立) 二輪車(51) × 準中型貨物
10/23(太田) 二輪車(58) × 軽貨物
10/30(笠間) 二輪車(37) × 工作物

※()は死者年齢



二輪車は運転者の露出面が多く、四輪車よりも死亡や重傷となる危険性が高くなります。スピードは控えめに、余裕を持った運転で事故を防止しましょう。